

## 伝統文化に親しむ

五所地区文化祭で『能楽の誘い』を開催

11月30日、五所小学校体育館で『能楽の誘い』を開催しました。これは、日本の伝統文化である能楽に親しんでもらおうと、五所公民館が地区文化祭事業のひとつとして行ったものです。この日は、妻・祐子さんが五所地区出身という縁から招かれた観世流能楽師の松山隆之さん（31歳）が『船弁慶』などの舞を実演した後、舞台で実際に使う面や道具などを手にして解説。また、児童たちが声を出して謡を習ったり、能独自の動きである摺り足を、舞台上で体験しました。



## 手づくりの舞台に感動

劇団あけのミュージカルが公演

劇団あけのミュージカルの舞台が、12月10日、明野公民館イル・ブリランテで開催されました。今年の演目は、ニューヨークを舞台に繰り広げられるミュージカルの定番『ハロドーリー』。約30人の団員が、今年の7月から稽古や準備を重ねこの日を迎えました。プロ顔負けの演技と歌声、美しい舞台装置は多くの観客を魅了しました。監督の海老沢貴さんは「明野公民館以外の公演も考えています。もっと多くの人たちに見てもらいたいですから」と抱負を話してくれました。



## 牛乳パックではがき作りに挑戦

牛乳パックリサイクル講習会

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会（平井成子代表）が主催する「牛乳パックリサイクル講習会」が明野公民館で開催され、地域女性連絡会や水環境クリーン推進委員会などのメンバー約60人が参加しました。市内ではすでに、すべての幼稚園、小中学校で牛乳パックのリサイクルを実施していますが、市ではこの取り組みを一般の家庭にも広める運動を展開しています。参加者は、講義の後、牛乳パックを使ったはがき作りを体験。紙漉による独特の仕上がりに感激したようでした。



# 筑西あらかると

暮らしを考え  
まちを知りたい  
みんなの広場

# おでかけガイド

詳細は変更になる場合があります。事前に確認しておでかけください。

**2/8 (木) 狂言～万作の会**  
 栃木県総合文化センター [宇都宮市TEL 028-643-1010] 開演午後6時30分 S席4,000円 A席3,000円 (学生2,000円)  
 出演 野村万作、野村万之介、野村萬斎、石田幸雄ほか

**1/21 (日) NHK交響楽団定期公演**  
 足利市民会館 [TEL 0284-41-2121] 開演午後4時 S席 8,500円 A席 7,500円 B席 6,500円 C席 5,500円 指揮 / シャルル・デュトワ ソリスト / ジャン・フィリップ・コラール

**3/11 (日) 吉田正 記念オーケストラ名曲コンサート**  
 つくばパホール [つくば市TEL 029-852-5881] 開演午後2時 S席3,000円 A席2,000円 「有楽町で逢いましょう」などの吉田メロディーがフル編成のムードオーケストラによって蘇る。

**2/18 (日) サンリオドリームコンサート**  
 下妻市民文化会館 [市TEL 43-2188] 開演 1回目: 午前11時 2回目: 午後2時 シングル券 2,000円 ファミリー券 1,700円 キティズパラダイススペシャル、ハローキティの夢の贈り物

## ぼくたち・わたしたち 1歳になりました

## わが家のアイドル

 戸田 紗弥乃 ちゃん 1月1日生(樋口)	 吉崎 聖治 くん 1月2日生(市野辺)	 笛木 翔太 くん 1月6日生(小川)	 安本 凜花 ちゃん 1月6日生(松原)	 齋藤 心花 ちゃん 1月7日生(一本松)	 野澤 愛海 ちゃん 1月7日生(下江連)	 渡辺 くるみ ちゃん 1月8日生(稲荷)
 稲川 聖英 くん 1月9日生(下中山)	 大久保 春輝 くん 1月12日生(直井)	 石崎 斗翔 くん 1月13日生(幸町)	 渡辺 綾斗 くん 1月15日生(富士見町)	 杉浦 美希 ちゃん 1月16日生(五所宮)	 磯山 誇 くん 1月17日生(関本肥土)	 松田 桑生 くん 1月18日生(玉戸)
 杉浦 朝陽 くん 1月19日生(伊讚美)	 茶花 保果 ちゃん 1月19日生(関本中)	 直井 心々美 ちゃん 1月21日生(下平塚)	 藤田 一慶 くん 1月22日生(榎生)	 宮山 叶愛 ちゃん 1月22日生(菅谷)	 梶原 理玖 くん 1月23日生(二木成)	 吉田 遼太 くん 1月23日生(小川)
 岩田 姫奈 ちゃん 1月25日生(蓮沼)	 仁保 天翔 くん 1月26日生(稲野辺)	 市村 悠人 くん 1月27日生(西方)	 三田 董蒼 くん 1月27日生(伊佐山)	 渡邊 皓士郎 くん 1月27日生(藤ヶ谷)	 酒寄 愛菜 ちゃん 1月28日生(中根)	 酒寄 結菜 ちゃん 1月28日生(中根)
 野口 心暖 ちゃん 1月28日生(幸町)	 小波 咲絵 ちゃん 1月29日生(下川島)	 鈴木 一慶 くん 1月29日生(小川)	 藤木 耀一朗 くん 1月29日生(蓮沼)	 佐藤 李音 ちゃん 1月31日生(門井)	 山戸 康生 くん 1月31日生(二木成)	

**アイドル募集** 平成18年3月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真裏面に①お子さんの氏名・ふりがな・生年月日・性別 ②保護者氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記し、1月31日(水)までに市広報広聴課へ。応募者多数の場合は抽選とします。





# 寒さに負けずに全力疾走

## 【第2回 ちくせいマラソン大会】

種目・距離	第1位	第2位	第3位	種目・距離	第1位	第2位	第3位
小学1年男子 1,176 m	長尾 健史 (川島小) 5分15秒	古谷野 凌太 (河間小) 5分16秒	滝田 良樹 (川島小) 5分18秒	親子 (小学1・2年生) 1,176m	菊地英明・真矢 (関城東小) 4分47秒	村山稔・海人 (養蚕小) 4分53秒	小野澤宗彦・絢也 (下館小) 4分56秒
小学1年女子 1,176 m	鈴木 翔子 (川島小) 5分29秒	高田 侑実 (伊讃小) 5分30秒	山下 きらら (関城西小) 5分35秒	中学1年男子 2,911 m	上野 翔平 (下館北中) 9分57秒	柳田 喜章 (下館西中) 10分00秒	広瀬 秀基 (下館南中) 10分04秒
小学2年男子 1,176 m	鈴木 愛乙 (中小) 4分45秒	新井 優基 (中小) 4分50秒	小室 寛人 (竹島小) 4分54秒	中学1年女子 2,911 m	大澤 夏希 (下館南中) 10分37秒	本間 有希子 (下館南中) 11分16秒	稲川 実祥 (下館南中) 11分17秒
小学2年女子 1,176 m	山中 祐実 (古里小) 4分51秒	大森 夕巳 (川島小) 5分06秒	鈴木 優女 (川島小) 5分11秒	中学2・3年男子 2,911 m	飯塚 亮 (下館西中) 10分00秒	助川 秀之 (明野中) 10分10秒	野口 涼輔 (下館中) 10分13秒
小学3年男子 1,636 m	古田部 翔太 (大村小) 6分28秒	飯田 真基 (樺穂小) 6分31秒	五十嵐 怜於 (大田小) 6分32秒	中学2・3年女子 2,911 m	稲毛田 悠希 (下館西中) 10分48秒	水越 未来 (下館西中) 10分49秒	荒川 紗央里 (下館南中) 10分51秒
小学3年女子 1,636 m	高田 真衣 (伊讃小) 6分48秒	小林 祥子 (嘉田生崎小) 6分50秒	篠崎 文江 (養蚕小) 6分55秒	高校女子 2,911 m	高橋 翔子 (下館二高) 10分06秒	山口 瑞紀 (下館二高) 10分40秒	中莖 泰子 (下館二高) 10分54秒
小学4年男子 1,636 m	桜井 朴也 (五所小) 6分05秒	鈴木 秀明 (川島小) 6分10秒	星野 純希 (島名小) 6分14秒	一般女子 2,911 m	齋藤 安子 (元気クラブ) 11分01秒	塚田 美智子 (アンビジャス) 12分03秒	斉藤 由美 12分57秒
小学4年女子 1,636 m	関村 佳夏 (下館小) 6分29秒	川端 遼子 (竹島小) 6分39秒	大山 華奈 (竹島小) 6分40秒	一般男子40歳以上 2,911 m	池田 博 (関彰商事株) 9分42秒	渡辺 弘 (中野冷機) 10分27秒	加藤 康之 (小山向野JC) 10分49秒
小学5年男子 2,467 m	稲光 勇太 (大村小) 9分09秒	神谷 純希 (川島小) 9分18秒	板橋 和也 (養蚕小) 9分21秒	高校男子 一般男子40歳未満 5,248 m	飯山 直義 (群馬大学) 16分27秒	鷹崎 陽介 (げっぴ会・鹿島) 18分44秒	佐藤 匠 (下館二高) 19分04秒
小学5年女子 2,467 m	飯田 絢香 (樺穂小) 9分52秒	早瀬 幸希 (下館小) 9分57秒	佐藤 詠美 (養蚕小) 10分18秒	晴天に恵まれた12月10日、下館 総合体育館南側道路の特設コースで、 第2回ちくせいマラソン大会を開催 しました。小学1年生から 成人まで、あわせて2,528 人が完走。ここに上位入賞 者を紹介します。(敬称略)			
小学6年男子 2,467 m	光本 大記 (中小) 8分33秒	藤田 恭平 (養蚕小) 8分47秒	中山 昌紘 (養蚕小) 9分03秒				
小学6年女子 2,467 m	杉山 弥加 (大田小) 9分20秒	廣瀬 麻吏恵 (下館小) 9分32秒	箱守 宏美 (下館小) 9分50秒				



# 平成 19 年 6 月から 税源移譲により**住民税**の 負担割合が変わります。



五所小学校

国は、地方自治体が自主性を発揮し、より身近な行政サービスが提供できるよう三位一体の改革を進めてきました。その一環として、国の所得税から地方の住民税へ3兆円規模の税源移譲を行います。個人住民税は平成 19 年度から、所得税は平成 19 年 1 月から税額が変わります。

## ■ 住民税所得割の税率が一律 10%に統一されます

住民税所得割の税率は、これまで課税所得に応じて3段階の税率（5%、10%、13%）を適用する超過累進構造になっていました。これを所得の多い、少ないにかかわらず、一律10%に変えることになりました。これによって高額所得者の多い地域に税収が集中することなく税源移譲が可能となります。

住民税所得割の税率

税源移譲前		税源移譲後	
課税所得	税率	課税所得	税率
200万円以下	5%	一律	10%
200～700万円	10%		
700万円超	13%		

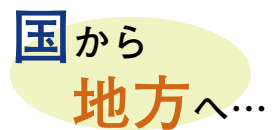
所得税の税率

税源移譲前		税源移譲後	
課税所得	税率	課税所得	税率
330万円以下	10%	195万円以下	5%
330～900万円	20%	195～330万円	10%
900～1800万円	30%	330～695万円	20%
1800万円超	37%	695～900万円	23%
		900～1800万円	33%
		1800万円超	40%

※所得税の税率は平成 19 年 1 月 1 日から現行の4段階構成から、6段階構成になります。

## ■ 住民税が増えても、所得税が減るため納税者の負担は変わりません

住民税所得割と所得税の税率が変わることで、ほとんどの人は住民税所得割が増額になりますが、所得税額は減額されますので、税源移譲による納税者の負担（住民税+所得税）は変わりません。ただし、定率減税廃止分の税負担は増えることとなります。



## ■ 定率減税の廃止

定率減税とは、税額から一定の額を控除する措置で、平成 11 年度に景気対策として導入されました。平成 18 年度の定率減税額は、所得割額の 7.5%相当額（2万円が上限）となっていますが、今回の国の税制改正により、住民税は平成 19 年 6 月から、所得税は平成 19 年 1 月から廃止となります。このことにより、住民税と所得税の合計金額は、税源移譲による増減はありませんが、所得金額が同じでも平成 19 年度（平成 19 年 6 月）以降の住民税の負担は増えることとなります。

### ● 給与所得者（夫婦と子ども 2 人の場合）

給与収入	現 在			税源移譲後（平成 19 年度）			負担増額
	所得税	住民税	合計	所得税	住民税	合計	
400万円	44,100円	41,900円	86,000円	24,500円	69,500円	94,000円	8,000円
500万円	107,100円	74,300円	181,400円	59,500円	139,500円	199,000円	17,600円
600万円	170,100円	116,800円	286,900円	94,500円	220,500円	315,000円	28,100円

※税源移譲後負担増になるのは、定率減税廃止によるものです。

### ● 年金受給者（夫婦、本人 65 歳以上、配偶者 70 歳未満の場合）

給与収入	現 在			税源移譲後（平成 19 年度）			負担増額
	所得税	住民税	合計	所得税	住民税	合計	
250万円	37,300円	27,700円	65,000円	20,700円	50,500円	71,200円	6,200円
275万円	58,200円	38,500円	96,700円	32,300円	73,600円	105,900円	9,200円
300万円	79,200円	49,300円	128,500円	44,000円	97,000円	141,000円	12,500円

※税源移譲後負担増になるのは、定率減税廃止によるものです。

■ 問い合わせ 市民税課市民税第一係（内線 452、466、469、470）